

2 主要な事業の状況

(1) 大竹を愛する人づくり

新規 玖波小学校施設整備事業

736,886千円

(担当:総務学事課・生涯学習課)

児童と教職員の安全と適切な教育環境を確保するため、玖波小学校に耐震対策を行います。

平成27年度から平成28年度にかけて、小学校校舎の改築を行います。新校舎には、あすなろ児童クラブを併設します。また、体育館（講堂）については、平成27年度に耐震補強を行います。

※事業費には事務費を含みます。

新規 図書館空調設備更新事業

13,650千円

(担当:生涯学習課)

図書館利用者の環境改善のため、老朽化した空調設備を更新します。平成27年度は、基本設計及び実施設計を行います。

※事業費には事務費を含みます。

拡充 放課後児童クラブ事業(放課後子ども総合プラン)

33,025千円

(担当:生涯学習課)

保護者が仕事等で昼間家庭にいない児童について、3ヶ所の「放課後児童クラブ」において、放課後や長期休暇中、学校行事の代休日に遊びや生活指導を行い、仕事と子育ての両立支援を行います。

平成27年度から、対象児童を小学校1～3年生から小学校1～6年生に広げます。

読書活動推進事業

1,481千円

(担当:総務学事課)

学校図書館に読書及び学習活動上の支援を行う「読書活動推進員」を配置することで、市内小中学校の読書及び学習環境を改善し、幅広い視野を持った心豊かな児童生徒の育成を図ります。

学習環境サポート事業

14,803千円

(担当:総務学事課)

通常の学級に在籍する発達障害等のある児童生徒へのサポートのため、市内小中学校に学級支援員を配置します。

奨学金貸付事業

19,928千円

(担当:総務学事課)

経済的な理由により修学の機会がなくなることを防ぐよう、学資の貸付を行います。

平成24年度から、市内に一定期間居住することを要件とした奨学金の返還免除制度を新たに導入し、制度の充実を図っています。

こども相談室運営事業

4,782千円

(担当:総務学事課)

家庭などで問題を抱えながら生活している子ども・保護者に対し、幼児期から青年期まで一貫した相談を実施できる場所を提供するとともに、不登校の児童・生徒に対し、学習・生活面での支援を行い自立への基礎を培います。

放課後子ども教室事業(放課後子ども総合プラン)

2,800千円

(担当:生涯学習課)

次世代を担う人材育成のため、地域や各種団体と連携し、「放課後子ども教室」を開催します。地域の方々の協力を得て、放課後や週末などを利用して、子どもたちに学習機会や体験活動の場を提供します。